第　153 号
2015　10 月 1 日
発行：浦西自治会
編集：自治会広報部

広報うらにし 10月号

・超過密の当山小

浦西含む 8 自治会の児童が通う当山小学校は来年 40 周年を迎えます。開校当初は 344 人であった児童数は現在、1078 人 31 学級で超過密項となっています。今後、モノレール延伸で「てだこ浦西駅」もでき、駅周辺は大型商業施設や高層住宅の計画もあることから益々人口は増える見通しである。浦添市・教育委員会は解消策のため、「浦添市立学校区域等審議会」を立ち上げ、浦西中学校区 8 自治会長、浦西中、当山小、前田小の各校長及び有識者で構成する審議会に（1）当山小の通学区見直し、（2）学校選択制の導入を答申しました。具体的には、安川は牧港小、陽迎橋は前田へ通学区を変更する内容です。小手先の調整では無理と、全委員から「新設校（分離校）」で解決を図るべきだとの意見で纏まりました。

・後期班長名簿

後期（10 月～3 月）の班長は以下の通りです。班のまとめ役・自治会費の徴収にあたりますので宜しくお願い致します。運動会の選手選出にはご協力を

班	班　長	班	班　長
1	平良　達大	16	川村　輝行
2	北井　吉隆	17	仲里タカエ
3	大浜　孫伴	18	新垣　新栄
4	大城　耕久	19	宮城　一成
5	比嘉　秀雄	20	金城　敬市
6	平田　清喜	21	兼濱　朝昭
7	松島　寛正	22	松尾　満哉
8	中山　啓	23	上原　邦久
9	嘉手苅敏光	24	山田　浩邦
10	城間　則子	25	島尻　隆雄
11	松茂良克治	26	大嶺　英勝
12	下田　博文	27	石川ツル子
13	金城　光枝	28	下地　芳和
14	下地　晶子	29	平良　昇
15	鳩間　八重		

行政区住民登録人口（9 月末）
世帯数　676　総人口 1807
自治会加入 406 加入率 60%

定期清掃（第 3 日曜日）
リサイクル活動（同上）

///// 10月行事 ///////

10 日　(土)寿 Jr.パークゴルフ
12 日（月）班長会
23 日（金）歌声喫茶
24 日（土）運動会
31 日（土）文化展

歌声喫茶「懐かしのうたごえ」
10 月 23 日（金）10～12 時

＊文化展出展作品の準備を＊
10 月 31 日から 11 月 1 日まで文化展を開催致します。出展作品の準備をお願い致します。
（詳細は後日お伝えします）

・敬老会　9 月 13 日（日）150 名参加　　ラジオ生放送

例年同様、見応えのある舞台（琉舞・日舞・フラ・民謡ショー、エイサー）で盛会に終わりました。80 歳以上の 21 名が参加し、祝儀を手にして喜んでいました。皆で健康長寿を祈念しました。
ROK 生放送「サービス・サンデー」が飛び込みで入り、約 10 分間会場からレポートがあり、「浦西自治会」を県下に PR できました。

＊ご寄付ありがとうございました。
亀川博薫 3,000 円　　福嶺勝公（D64 ）5,000 円
岸本繁子（B68 ）2,000 円　髙江洲朝吉（G62）10,000 円

・かりゆしセンターカラオケ大会
9 月 5 日（土）　浦西：2 位

浦西中学校区 8 自治会の親睦を目的とする大会で、1 位：当山、浦西は 2 位でした。応援も多く大いに盛り上がりました。浦西代表（桃原正勇、大嶺吉春、宜野座富夫）来年は是非、皆さんもご参加を！

・寿 Jr.やちむんの里＆OIST 見学　19 日（土）26 名参加

社協のマイクロバスを借りて、仲よくバス旅行しました。快晴で秋風が心地よく、“やちむん”の歴史、製法の説明を聞いた後、焼窯を見学。

座喜味城址を散策し絶景を堪能。OIST で昼食をとり施設を見学。「恩納道の駅」で買い物を楽しみ帰路につきました。

・寿 Jr.10 月行事　10 月 10 日(土)

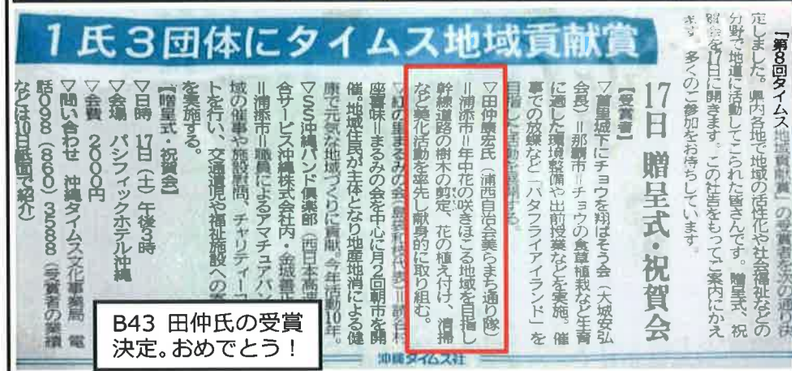
パークゴルフ大会（場所：大里城址）
県内でも有数な絶景を楽しみながらプレーできるゴルフ場です。マイクロバスで往復。昼食を済ませて帰宅予定。
“スポーツの秋です。心身のリフレッシュに是非ご参加を！

集合　浦西公民館
　　8 時 15 分
会費　1,200 円
＊豪華景品を準備

・文武祭　9 月 27 日（日）浦西青年会を中心としてエイサー祭り　　浦西青年会・大活躍

子供エイサーで幕を開け、屋冨祖・西原・牧港の各青年会のエイサー、加えてゲストで登場した本場の沖縄東エイサーで熱気あふれる会場となりました。スーパームーンも眺めながら、贅沢な夏の宵を過ごしました。

年々進化する祭りに、浦西中学校区の自治会からは地域活性化の象徴として熱い期待を寄せています。



1氏3団体にタイムス地域貢献賞

17日 贈呈式・祝賀会

【受賞者】
▽首里城下にチョウを翔ばそう会（大城安弘会長）＝那覇市＝チョウの食草植栽など生育に適した環境整備や出前授業などを実施。催事での放蝶など「バタフライアイランド」を目指した活動を展開する。
▽田仲康宏氏（浦西自治会長ちまち通り隊）＝浦添市＝年中花の咲きほこる地域を目指し幹線道路の樹木の剪定、花の植え付け、清掃など美化活動を率先し献身的に取り組む。
▽紅の里まるみの会（島袋和代表）＝前田＝座喜味＝まるみの会を中心に月2回朝市を開催。地域住民が主体となり地産地消による健康で元気な地域づくりに貢献。今年活動10年。
▽SSS沖縄バンド倶楽部（西日本高速合サービス沖縄株式会社内・金城普）＝浦添市＝職員によるアマチュアバンド＝地域の催事や施設慰問、チャリティーコンサートを行い、交通遺児や福祉施設への寄付を実施する。
【贈呈式・祝賀会】
▽日時　17日（土）午後3時
▽会場　パシフィックホテル沖縄
▽会費　2000円
▽問い合わせ　沖縄タイムス文化事業局　電話098（860）3588（受賞者の紹介）

「第8回タイムス地域貢献賞」の受賞者を次の通り決定しました。県内各地で地域の活性化や社会福祉などの分野で地道に活動してこられた皆さんです。贈呈式、祝賀会を17日に開きます。この仕合をもってご案内にかえます。多くのご参加をお待ちしています。

沖縄タイムス社

B43 田仲氏の受賞決定。おめでとう！

・一号線の散水栓供用開始

以下の 3 カ所に設置。9 月 1 7 日から供用開始。自由にお使い下さい
水道料金は浦添市が負担します。

・世界の秘境・ヒマール～　No.14　「座ってみたい屋根上バス・・・」　E53　坂本守章

首都カトマンズの人口は２００万人を超えていると見られ、1996 年から 2006 年の 10 年間の内戦で山間部や農村部から数多くの人々がカトマンズへ移動したためと見られています。この移動は今でも続き、カトマンズやパタンの人口は増加しているようです。人口の増加によってバイクや自家用車が増え、朝夕の出勤・退社時間の道路は車で埋め尽くされています。しかし、国家予算が厳しいため、人口の増加に伴うインフラの整備は計画的に進まず、特に、水と電気の供給、道路の整備は最悪の状態です。

カトマンズ市内の公共の乗り物はバス（大型・中型・マイクロ）とテンプー（三輪車）とタクシーがあります。大型バスと中型バスは遠距離の移動に用いられ、マイクロバスとテンプーは近距離で小さな道路を通っています。　私の利用する乗り物は、最初の頃は殆どマイクロバスでしたが、道路をよく知るようになってからテンプーを利用する機会が増えてきました。

このマイクロバスですが、朝の出勤時間や夕方の帰宅時間はかなりの客が乗り、身動きが出来ないことが日常茶飯事です（写真１）。助手席に２人の客が座り、後部座席はドアからはみ出る程の客が乗ります。そして、車掌（行き先を述べ、客引きする）が客を奥へ移動することを強い口調で述べながらドアを閉めます。ドアを閉めることが出来ない程に客を乗せることは一般的です。

そこでの出来事です。小さな子供や大きな荷物は知らない子供や他人の荷物でも、座っている客が膝の上に乗せます。ネパールに来た頃、この風景を見て助け合いのネパール人に感激しました。

大型バスには滅多に乗ることはありませんが、田舎に仕事に出かけるときは利用します。険しい山道を走るので、夜間の運行はありません。明るいうちでの運行ですので、便数が少なく一度に多くの客を乗せ、いつも客室は満席でぎゅうぎゅう詰めで走っています。このバス、若者達は好んで屋根上に乗っています（写真２）。私は屋根上に乗ったことはないですが、風を切りながらの山々の風景を眺めるのは格別だと思います。一度座ってみたいものです。交通機関を乗って嫌なことはクラックションの多さです。常にクラックションの音で、とにかくうるさいです。日本ではほとんど鳴らしませんが、ネパールでは「ここに私の車が走っています」との合図で鳴らすようです。私の耳も慣れてきましたが、どうにかならないものでしょうかね・・・

＊リサイクル収益金

9 月末実績
17 2,172 円
毎月第 3 日曜日

収益金は自治会活動費として有効に活用されています。今後とも、新聞、段ボール、アルミ缶などの提供にご協力お願いします。＊アルミ缶はつぶして出して頂けると助かります。

・「ポイ捨て厳禁」看板設置　“ポイ捨て　許さないぞ！”

H 棟の階段通路に、タバコのポイ捨てがひどく、吸い殻に悩まされているとのことで、市役所から看板をもらい、設置しました。さて、効果は？

不法投棄についても、目を光らせましょう！